

## 第13回 病態生化学セミナーのご案内

日時：平成20年11月7日（金曜日）午後6時半～

場所：医学部看護学科棟3階 会議室

演題：Aktの新規基質 Girdinの細胞運動と血管新生における役割

演者：名古屋大学 大学院医学系研究科 分子病理

高橋 雅英 教授

Aktはセリン、スレオニンキナーゼであり、受容体型チロシンキナーゼの下流のシグナル伝達因子として、細胞増殖、生存などに重要な役割を果たしていることが明らかになっている。Aktは癌原遺伝子の一種であり、浸潤性の高い悪性の癌とAktの活性化に相関があるという報告があるが、Aktによる細胞運動の制御機構は不明であった。われわれはyeast two hybrid法を用いてAkt結合蛋白の同定を試みた結果、Aktの新規基質で、アクチン結合蛋白であるGirdin (girders of actin filaments)を同定し、Aktの下流で細胞運動に重要な役割を果たしていることが明らかになってきた。本セミナーでは、Girdinの細胞運動、血管新生、さらに神経系における役割について紹介する。

1. Enomoto A. *et al.* Dev. Cell 9: 389-402 (2005)
2. Jiang P. *et al.* Cancer Res. 68: 1310-1318 (2008)
3. Kitamura T. *et al.* Nature Cell Biol. 10: 329-337 (2008)

【高橋 雅英】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp